

地域医療を目指す学生の 効果的な入学前教育についての検討

辻村肇 和田義哉

大阪滋慶学園 鳥取市医療看護専門学校 教務部

An evaluation of effective pre-admission education in students aiming to study community medicine

Hajime Tsujimura, Yoshiya Wada

Education Department, Tottori Medical Nursing Vocational School

要旨

本研究では、早期の退学者の防止のために、入学確認テストと1年時の前期試験の平均点との関係
を分析した。その結果、各学科において正の相関が認められ、入学時の確認テストが高い学生は、学習
の定着率も高いことがわかった。入学確認テストの低い学生は、知識として定着させるために繰り返
し学習することができていなかったと考え、高かった学生は、既習の知識と学習シートで学習した知
識、学習方法をうまく授業に繋げられたと考える。従って、入学前における学習が重要な課題である
と考える。鳥取臨床科学 11(1), 57-60, 2019

Abstract

In this study, the relationships between the average score of admission confirmation test and that from midyear
exams of first-year students were evaluated to prevent early dropouts. The results showed that there was a positive
correlation in each academic department, and students with high scores on the admission confirmation test also
had a high rate of retention of learning. We believed that students with low scores on the admission confirmation
test had not been able to perform the task of repeated study for knowledge retention, while those with high scores
had successfully connected their previously learned knowledge, knowledge learned from learning sheets, and
learning methods with lessons. Thus, learning prior to admission into a new school is considered an important
issue. Tottori J. Clin. Res. 11(1), 57-60, 2019

Key words: 入学前教育, プレカレッジ, 入学時の確認テスト, 前期学内成績, 医療人教育; pre-
admission education, pre-college, confirmation testing at admission, performance in the first semester,

I. はじめに

地域包括ケアシステムの構築が進む中、地域の中で、それぞれの専門職がその専門性を最大に発揮し、連携する力が求められている。

本校は、作業療法士学科を含む医療系 4 学科を併設した専門学校であり、地域に貢献できる専門職業人を、一人でも多く社会に輩出することをミッションに掲げている。しかしながら、年々学力や学習習慣が身に付いていない学生、退学者が目立つようになってきた。近年、全国の理学療法士養成校や作業療法士養成校における退学者率が、前者が 17.3%、後者が 17.5%となっている¹⁾。また、岩井²⁾らによると、中途退学に至る原因として、専門必修科目の成績低迷が挙げられている。

そこで、本校において、過去 3 年間の退学者データを分析したところ、退学者は 1 年次に最も多く、その要因は基礎学力や学

習習慣に関係することが明らかになった。そして、近年の入試の早期化や推薦枠の拡大などによって、入学予定者が入学前にする学習量が相対的に減少することが、入学者の学習力の低下に拍車を掛けていると考えた。

今回、効果的な入学前教育について検討するため、入学時の「入学確認テスト」と 1 年次の「前期試験平均点」のデータを分析し考察を加えた。

II. 方法

本校では、学園グループが作成した一般常識や生物の「入学前学習トレーニングシート」（以下、学習シート）を入学予定者に郵送し、入学前に来校してもらいセミナー等を行う「プレカレッジ」時に解答したものを提出、もしくは郵便で返送してもらう方法で活用している（2018 年度の学習シートの回収率 88%）。



図 1. 入学前教育から前期試験までの流れ

そして、2018 年度に入学した学生 121 名（高校卒業者 81 名、大学卒業者 12 名、社会人 28 名）を対象に、学習シートを基に出題される入学時の「入学確認テスト」と 1

年次の「前期試験平均点」の相関関係の分析を行った。実施期間は、2017 年 12 月から 2018 年 9 月までであった。入学前教育から前期試験までの流れを図 1 に示した。なお、